

平成28年度第2回理事会議事録

一般社団法人 海洋会

1. 日 時 平成28年11月14日(月) 14:00～15:30  
2. 場 所 東京都千代田区麹町4-5 海事センタービル701・702号会議室  
3. 議 案

- 第1号議案 : 平成28年度社員推薦委員会委員の承認について  
第2号議案 : 平成29年度社員総数の決定について  
第3号議案 : ボランティア活動の位置付けと活動の明確化に関する方向性の確認について  
第4号議案 : 東京海洋大学新学部創設に伴う同窓会の今後に関する大学提案とこれに対する海洋会の対応について  
第5号議案 : 第2回企画委員会(9月16日開催)で提案された「海洋会の将来」について今後の取り扱い

4. 報告事項 :

- (1) 平成28年度上期収支決算報告  
(2) 平成28年度上期会長及び専務理事の職務執行状況報告

5. 出席者(50音順、敬称略)

理 事

石田 隆丸	石津 則昭	井手 祐之	今村 洋一
岩本 勝美	岡本建之介	河原 健	神田 一郎
久門 明人	小島 茂	門野 英二	鈴木 三郎
高橋 孜	藤井 照久	増田 恵	山崎 祐介
山本 勝			

監 事

甲斐 定彦  
長嶺 裕二

オブザーバー

国土交通省海事局海技・振興課  
船員教育室 室長 村松 智司

## 6. 議事の経過及びその結果

- (1) 会議に先だち、山本会長より出席された理事に対し、ご多忙な中出席頂いたことへの謝意が述べられた。
- (2) 続いて、ご出席の海事局 村松智司船員教育室室長から「日頃の海洋会の活動（海事普及・後輩の指導）への謝意を申し上げる」とのご挨拶をいただいた。
- (3) 事務局から、本日の理事会は、理事定数20名のところ出席者17名で、定款38条の規定により本会は成立していること、並びに甲斐定彦監事、長嶺裕二監事の2名が出席されていることが報告された。
- (4) 定款39条の規定により会長が議長となり議事を進められた。まず、議事録について議長から「法令の定めるところにより、出席した代表理事及び監事が議事録に記名押印することが義務付けられている。なお、押印については、事務局が作成した議事録(案)をメールで送付するので確認頂き、必要箇所を訂正のうえ返送願ひ、事務局で議事録を作成させる。その後議事録(正)を郵送するのでご確認戴き、記名押印ののち返送戴きたい」との説明があり、了承された。
- (5) 議事の審議  
出席者の手元に配布された資料の確認後、以下の通り議案が審議された。

第1号議案 事務局から、「定款第4章(社員)第14条(社員選挙)第1項には『社員を選出するための正会員による選挙を2年に1度3月に行う』ことが明記されている。一方、海本規 1-03『社員選出規程』によれば、社員選挙に供する候補者を選出するため、社員推薦委員会の設置と委員構成が定められていることから、配布資料-1(平成28年度社員推薦委員会委員委嘱予定者)に示す通り、各常設委員会、東京・横浜・神戸各支部、東京・神戸両大学等から推薦を受けて、本人の同意も得ているので、本理事会において推薦委員会委員の承認を得たい」旨、説明を行った。その後、本議案につき、議長より諮ったところ、全員異議なく承認された。

第2号議案 事務局から「定款第4章(社員)第13条(社員)第1項には『この法人の社員は、正会員50人の中から1人の割合をもって選出された者をもって社員とする』。第2項には『前項で算出した数字の端数については、理事会で定める』と明記されている。平成28年3月31日現在における正会員数は4,126名であったことより、 $4,126 \div 50 = 82 \text{ 名} \sim 83 \text{ 名}$ になる。従って、平成29年度

社員総数は83名としたい」旨、説明を行った。その後、本議案につき議長より諮ったところ、全員異議なく承認された。

**第3号議案** 事務局から、「海洋会の目的にかなう活動の一つとして、これまで行ってきた会員によるボランティア活動、及び今後展開することが予想される各種のボランティア活動の重要性に鑑み、また会としてこれを積極的に推進していくため、会則の中で改めてこの活動について明確な位置づけを行うとともに、これまで実行にあたって種々の齟齬もあり、カバーされない活動の存在など整備が望まれていることを踏まえ、運用の規程を整備したい。具体的には、①現定款（ボランティア活動を事業として明記する）、②現委員会規程（現常設委員会の一つがボランティア活動を主管する旨明記する）、③ボランティア活動の運用について規程の新設（ボランティア活動の定義や種別、活動の責任の明確化や義務、本部による実費相当費用の補助についてのルールなど統一した運用を可能とする）を取り進めることである。この様に現会則や規程の整備に取り掛かるとともに、現在まで行ってきたボランティア活動との整合性を図り、また新規の規程への移行について現ボランティア活動の実行責任者の十分なる理解を得るため、本部事務局とボランティア活動、及び委員会関係者との擦り合わせ、協議を開始したい。現定款の改定には、社員総会の承認が必要となるが、関係者との擦り合わせ、定款を含む諸規定の成案を順次取り纏めて行き、次回の理事会に諮り承認を得たい」旨、説明を行った。その後、本議案につき議長より諮ったところ、全員異議なく承認された。

#### 〈主な質問と回答〉

出席の理事より、「ボランティア活動については、『定款第2章第4条（10）その他この法人の目的を達成するために必要な事業』の中に含まれているとの解釈もでき、またボランティアは自発的な活動であるので敢えて定款に明記するまでもないとも考えるも、今後さらなる展開を考えるとボランティア活動の定義（本会の事業としての位置づけ）や種別（神戸のかもめ会の活動などはどこに入るのかなど）、活動の責任の明確化や義務、本部による実費相当費用の補助についてのルールの統一等に向けた海洋会として諸規定の整備を行うことに異論はない。但し、規程（強い縛りを設けること等）により活動に支障が出るようなことでは意味がないので運用面で柔軟な対応ができるように考慮願いたい」との意見を頂いた。会長より、「ボランティア活動を敢えて定款に明記するまでもないのご意見があること理解している。しかしながら、ボランティア活動は、海洋会の社会的貢献（会員の経験や知識に基づく貢献も含む）の重要な目的、柱となるものであり、会としての位置づけを明確にすることが重要と認識しており、定款も含めて諸規定の取り纏めが必要であると考えている。頂いた意見を踏まえながら、関係者のご理解を得ながら取り纏めて行きたい」と回答した。

第4号議案 事務局から「本件は、平成29年4月から東京海洋大学に新学部として『海洋資源環境学部』が創設され、『海洋生命科学部（名称変更）』と『海洋工学』の3学部体制になることが正式決定され（配布図-1）、平成28年9月21日東京海洋大学竹内学長より海洋会及び楽水会（品川の海洋科学部同窓会）に対して、新学部創設に伴う同窓会の今後について、大学側としての考え方が提案として示された（配布図-2）ことを踏まえ、平成28年10月11日に開催された平成28年度第3回企画委員会に於いて議論された。これを受け、配布資料-2に示す方針で臨むことが取り纏められた」旨、説明を行った。その後、本議案につき議長より諮ったところ、全員異議なく承認された。

〈主な質問と回答〉

本件の今後の取り扱いについて会長より、「本理事会で承認された内容、すなわち本方針に沿って大学に回答すること、今後の関係先（大学、楽水会等）（理事より関係先には海技大学校本科も含まれているとの指摘あり、事務局も確認した）との協議は、会長・事務局に一任されること、さらに今後の進展を見て、然るべき時期に、然るべき委員会を設置・招集し、更なる検討と必要な提案を行っていく」との確認の発言があった。

第5号議案 事務局から、「本件は、先ず時系列的に言うと平成28年9月21日上記4号議案の提案が大学より出される前に企画委員会山崎委員長より『海洋会の将来』として提案されたものであり、その内容については、第2回企画委員会（9月16日開催）で議論され、次の第3回企画委員会（10月11日開催）にて、本件の今後の取扱いについて方針の確認が行われたものである（配布資料-2）」との説明を行った。

上記方針に沿い、本提案についての今後の取り扱いについては、議長より提案として、重要な内容を含む本提案を会員に広く知って貰うため、最新の会誌『海洋』にその抜粋（配布資料-3）を掲載すること、『海洋会の将来像』については、然るべき時期に、しかるべき委員会を設置・招集して検討を進めて行くことが示され、その後、本議長提案につき諮ったところ、全員異議なく承認された。

〈主な質問と回答〉

会長より、「先に議論して貰った東京海洋大学からの同窓会の今後（将来像）についての提案（9月21日竹内学長提案）もこれあり、これとの関連も含めて、然るべき時期に、然るべき委員会を設置・招集して議論し、検討を進めていくつもりである」旨の発言あり。また、理事より会誌「海洋掲載記事（配布資料-3）」の中に「海技大学校本科」の文言及びこの記事掲載の背景（企画委員会での議論）が理解できる記述が必要ではないかとのご指摘があり、事務局に一任頂いた。

#### (4) 報告事項

報告事項(1) 事務局から、「配布資料－4～6 平成28年度上期貸借対照表、平成28年度上期収支計算書、平成28年度上期正味財産増減計算書について」報告した。

報告事項(2) 事務局から、「配布資料－7 平成28年度上期会長及び専務理事の職務執行状況をもとに定款第28条第5項の規程に基づき、平成28年4月1日から平成28年9月30日の期間における会長及び専務理事の職務執行状況について」報告した。

以上をもって本理事会の議事が終了したので、議長は15:30に閉会を告げた。

#### (配布資料・図)

- 配布資料－1 平成28年度社員推薦委員会委員 委嘱予定者
- 配布図－1 新学部創設について(大学資料より抜粋)
- 配布図－2 新学部同窓会に係わる大学提案(大学側が作成し示された提案)
- 配布資料－2 第3回企画委員会で取り纏められた今後の方針
- 配布資料－3 会誌「海洋」掲載予定の企画委員会委員長提案抜粋「海洋会の将来」
- 配布資料－4 平成28年度上期貸借対照表(平成28年9月30日現在)
- 配布資料－5 平成28年度上期収支計算書(平成28年4月1日～9月30日)
- 配布資料－6 平成28年度上期正味財産増減計算書(平成28.4.1～平成28.9.30)
- 配布資料－7 平成28年度上期会長及び専務理事の職務執行状況報告書

上記の決議を明確にするため、この議事録を作成し、代表理事及び出席監事がこれに記名押印する。

平成28年12月 1日

一般社団法人海洋会

議長・代表理事                      山本    勝                      印

出席監事                                甲斐   定彦                      印

出席監事                                長嶺   裕二                      印